

つがやす歯科医院で歯科訪問診療または外来歯科診療を受けた
患者様またはご家族の方へ
(過去の治療データの調査研究への使用のお願い)

当院では、以下の調査研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

情報を提供していただいた患者様の個人が特定できないよう、プライバシーの保護については法令等を遵守して調査研究を行います。

【研究課題名】 医療法人社団秀和会つがやす歯科医院が施行してきた歯科訪問診療の後方視的調査—外来診療との比較および歯科訪問診療体制の改善策の検討—

【研究機関名・長の氏名】 医療法人社団秀和会 榎安 秀樹

【研究責任者名・所属】 山崎 裕・北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野高齢者歯科学教室・教授

【研究代表者名・所属】 斎藤 徹・医療法人社団秀和会つがやす歯科医師

【研究の目的および意義】

高齢化が急速に進んでいるわが国では、歯科医院に通院できなくなった要介護高齢者等にとって、歯科訪問診療はお口の健康を守るために重要な役割を果たしています。しかし、歯科訪問診療で行われている歯科治療の内容を調査しデータ化した調査報告は殆どありません。本研究の目的は、当院の歯科訪問診療における年齢分布、基礎疾患および歯科治療の内訳などをデータ化し、外来歯科診療のそれと比較することにより歯科訪問診療の有用性を評価することにあります。本調査研究を今後の歯科訪問診療の改善に役立てたいと考えています。

【研究の方法】

○対象となる患者様

2011年1月～2019年12月の間に当院で歯科訪問診療あるいは外来歯科診療を受けた、全ての患者様。

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、基礎疾患および歯科治療内容の内容、歯科訪問診療の場合は入所あるいは入院している施設の種類(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、病院など)

【研究実施期間】

2020年10月1日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

【連絡先・相談窓口】

連絡先 担当者氏名： 斎藤 徹
所属： つがやす歯科医院
職名： 歯科医師
所在地： 帯広市西10条南9丁目5-5
電話： 0155-21-2002